

太字は全体共有時にシールが貼られたアイデア      赤字は特に多く貼られたアイデア

市民が 図書館と	乳幼児		小中高生	
	やりたいこと	できること	やりたいこと	できること
こどもたちが 本に親しむ機会	<ul style="list-style-type: none"> <li>●親子で飛び出す絵本づくり               <ul style="list-style-type: none"> <li>・仕掛けがあったほうがこどもも興味を持つ</li> <li>・お父さんも参加しやすい</li> <li>・とびだす絵本を作るのが得意な作家さんがいるので、一緒にする</li> </ul> </li> <li>●居場所となるサードプレイスをつくる(ゆめタウン)               <ul style="list-style-type: none"> <li>・読み聞かせ、本の配達、声出してOK、カフェ、遊べる場所</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●図書館にある本を利用し、読み聞かせをする</li> <li>・ボランティアと協力して</li> <li>・学校の図書室でおはなし会をする</li> <li>●しゃべってもいい、親子で使える部屋をつくる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●本を使って世界の言葉辞典作り</li> <li>●図書館から「ここから book」に本を貸し出し</li> <li>●演劇で本の世界を表現する</li> <li>●「推し活の日」               <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者が推しの本、人物について語り合う日を決め、図書館内に掲示し、参加者を募る 例)「〇〇推しの人、集まれ！」</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●読書通帳の写真版               <ul style="list-style-type: none"> <li>・こどもが写真好き。それぞれが好きな方法で記入したい</li> <li>・こどもたちを集めて、本の中の登場人物になりきって本を読んでもらう。大人にも見てもらう</li> </ul> </li> <li>●イラストやマンガを楽しく表現できる機会をもつ</li> <li>・本紹介など</li> </ul>
本を通じた家族の絆を深める 家庭教育支援			<ul style="list-style-type: none"> <li>●葉っぱのフレディの演劇               <ul style="list-style-type: none"> <li>・自殺予防週間などの取組の一環として、いのちに関する演劇等を上演する</li> </ul> </li> <li>●自分も読書する時間をもつ</li> <li>・家族が読書をしていないとこどもも本を読まない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●親子ミニ図書館披露会               <ul style="list-style-type: none"> <li>・親と子供がそれぞれ好きな本を一つの箱に入れ、家族でつくった図書館に名前を付け、体育館など大きなスペースで披露しあう</li> </ul> </li> </ul>
こどもたちの教育環境の充実のための 学校図書館支援			<ul style="list-style-type: none"> <li>●学校図書館を地域の人に開放し、交流できる場所に</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●学校図書館で、おすすめ本の紹介ポップアップをつくる</li> <li>・ボランティアと一緒に</li> </ul>

図書館が	乳幼児		小中高生	
	できること	すべきこと	できること	すべきこと
こどもたちが 本に親しむ機会	<ul style="list-style-type: none"> <li>●<b>もっとマンガを置く</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本よりも手軽に読める</li> <li>・マンガをきっかけに本を好きになってもらう</li> <li>・教養が身につくような本は置くべき（「いじわるバアさん」など）</li> <li>・市民が求めている本があることで、使いやすさにつながる</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●本を減らして空間を作る</li> <li>●季節のイベントを企画し、市民と一緒に実施する</li> <li>●<b>ゆっくり過ごすために</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・喫茶店やお弁当を食べる場所がほしい</li> <li>・こどもがぐずっても気兼ねなく過ごせる場所</li> </ul> </li> <li>●子の親世代への教育 <ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な世代が交流できるイベントを図書館が企画する</li> <li>・こどもが親以外の大人とふれあえる</li> <li>・イベントに合わせた本を用意しておいて、借りて帰ってもらう(子育て関連の本など)思いがけない出会い</li> </ul> </li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>●<b>図書館に個室空間を作る</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ネットカフェのように、人目につかない場所で落ち着いて本を読みたい</li> </ul> </li> <li>●<b>使い終わった参考書を持ち込み紹介するコーナー</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・使わない参考書を図書館に持って来て、必要な人が持って帰る</li> <li>・参考書以外にも、市民が持ち込んだ本を（図書館主催の）リサイクルフェアに出す</li> </ul> </li> <li>●寝転んで Ok なヨギボーやクッションのある空間</li> </ul>
本を通じた家族の絆を深める 家庭教育支援				
こどもたちの教育環境の充実のための 学校図書館支援				<ul style="list-style-type: none"> <li>●こどもが本に関する情報(電子図書館など)を知れる機会を増やす。学校に PR する</li> <li>●本を読む手段（情報）を伝える</li> </ul>

				<ul style="list-style-type: none"><li>・小 4(1/2 成人式の時期)に、電子図書館の広報をする。</li><li>・本のプレゼントの代わりに、本を読む手段(情報)をプレゼントする</li></ul>
--	--	--	--	---